

「俺のビラ」と突きつけられて、困惑

掲載について可否を聞いてなかったのので、匿名で紹介します。

「実際」や「現実」は、多分一つだけ、多面的なので……

思いを大切にしたいと思つて……

「炊き出しの列を何とかせんかい」と伝えてくれた人に、そのことについて書いた夜間学校ニュースを木曜日の夕方に渡しました。渡した翌日の朝、その人から、「俺のビラや」といつて一枚の紙を渡されました。

医療センターの薬の説明が印刷された紙の裏に、「俺のビラ」は、鉛筆で書かれていました。名前もしつかり書かれていました。

私は、夜間学校ニュースを沢山印刷して、配ることができませんが、Sさんは、そうすることができない状況にあります。「俺のビラ」というのですから、わたしにだけでなく、多くの人に伝えたいという思いがあるのだと、受け止めました。

それで、夜間学校ニュースでの掲載について、話をしています。下で紹介することにします。ちゃんと話をしていないので、本人は不意かもしれませんが、匿名で。Sさんは、「俺は逃げも隠れもせんわい。なんで、匿名なんや」と怒るかもしれませんが、今回は、お許しください。また、「やめてまえ」といわれて「ハイ、そうします」

というわけにもいかず、Sさんからすれば、言い訳としか思えないことを、夜間学校ニュースは空理空論ばかりでもない、以下に書くこととなります。その点についても、あらかじめ、ご理解をお願いしておきます。さて、今回の課題は、本来炊き出しに並ぶべきでない人

俺のビラ

たぎだしの歴史など、どつちやでもええんじや
たぎだしにならんどる生保者に仕事させる？
そんな、なまつちよろい連中やと思つとんか。仕事なんか、いつさいやる気のない連中や。
空理空論ばかり、かいとるビラやつたら、そつこくやめろ

ホームレス S

参考までに (学研国語大辞典より)

空理 || 実際とかけはなれていて、役に立たない理屈。
《類義語》 空論。空論 || 「現実とかけはなれていて」 実際の役に立たない議論・理論。具体例やよりどころのない議論。「机上の空論」《類義語》 空理。

が、炊き出しの列に並び、本来想定されている利用者が迷惑を被っているので、何とかしてくれというものです。

Sさんの提案は、「最低でも、生保受給者とそうでない人の炊き出しは分けるべきだ」と、具体的です。

それに対して夜間学校ニュースは、社会的有用労働を提供し、お金を使うヒマを無くすことによって、また、生保受給者が集える場所を確保することによって、生活保護受給者が炊き出しの列に並ばない状況をつくり出すべきだと書きました。

Sさんは、これを空理空論だといっているわけです。

炊き出しが始められたときには、想定されていなかった状況が生じた。生保受給者が増え、その中の一部の人が食費の補いとして炊き出しに並ぶようになった。その状況は、生活保護という収入を持たない野宿者にとっては不利益をもたらす。だから、少なくとも列は分けるべきだ。

この考えは、現実に即した、具体的な提案です。しかし、Sさんは、自分一人ではそれを実現することができない、炊き出しの主催者にも強く働きかけられる立場にない、との自己認識のもと、私に意見の伝達と列分離に向けての働きかけを依頼されたのでした。

思い上がった言い方も知れませんが、「見込まれて頼まれた」(?)

にもかかわらず、私はそれを実現できる立場になく、また、実現を働きかけるだけの力ありません。誠に、申し訳ないといしか言いようがありません。

りません。

そのことを、Sさんに伝え、意見だけは夜間学校ニュースに載せると約束した結果が、前号の夜間学校ニュースです。ただ、SさんにはSさんの立場と考えがあるように、夜間学校ニュースの書き手である私(松繁)にも、私なりの立場と考えがあります。Sさんの意見だけでなく、私の考えも付け加えて紹介することになりました。それが、カチンと来て、「やめてまえ」となったものと受け止めています。

夜間学校ニュースは、炊き出しの列や夜間宿所の列に並ぶ人が、生活保護活用でアパート・マンション生活に移行すれば、炊き出しも夜間宿所もいらなくなると考え、生活保護活用を勧めています。まだ、炊き出しの列も夜間宿所の列も無くなっています。少しは、列が短くなることに、繋がっていると思っています。(そう思い込まなければやってられない)

今回の課題は、生活保護移行した人たちの中の一部の生活スタイルの問題です。生活保護に移行した人たちのことについては、夜間学校ニュースではあまり書いていません。それは、夜間学校ニュースが、生活保護へ移行した人を対象にして発行されているものではないからです。にもかかわらず、突然のように、生保受給者への社会的有用労働の提供などと書いたから、「空理空論」と受け取られたのだと思います。

しかし、Sさんが、自分の考えの実現に向けて私に働きかけられたように、私も、他の所で、自分の考えの実現にむけて私なりに働きかけをしています。(中途半端ですが、Sさんの手に渡ることを願いつつ)